

会
長

副
会
長

総務委員長

委員長

事務局長



平成22年9月29日

各 位

財団法人 日本建築防災協会
理事長 岡田 恒 男

既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針講習会
開催のご案内並びに協力方ご依頼について

拝啓 各位におかれましては時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会の事業の実施にあたりましては、平素格段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

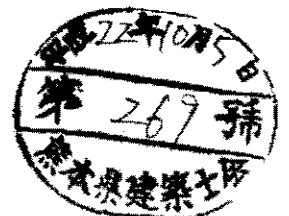
平成7年の阪神・淡路大震災後も平成16年の新潟県中越地震をはじめ多くの被害地震が発生し、多数の建築物が被害を受けています。また、近年は宮城県沖・東海・東南海・南海地震等大地震発生 of 逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるか分からない直下型地震の発生も危惧されています。このような状況の中で、建築物の耐震診断・耐震改修の実施は喫緊の課題となっています。

本会では、「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」を発行しておりますが、本書をテキストに建築物の耐震化推進の為、下記により講習会を開催いたします。

つきましては、本講習会の開催にあたり、関係各位への周知並びに講習会案内の配布等についてご協力を賜りたく、格段のご配慮を賜りますようご依頼申し上げます。

ここに講習案内をお送りいたしますので、何卒宜しく願いいたします。

敬具



「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の

耐震診断基準・耐震改修設計指針講習会」のご案内

主催：財団法人 日本建築防災協会

■建築物の耐震診断・耐震改修の実施が喫緊の課題です。

平成7年の阪神・淡路大震災後も平成16年の新潟県中越地震をはじめ多くの被害地震が発生し、多数の建築物が被害を受けています。また、近年は宮城県沖・東海・東南海・南海地震等大地震発生への逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるか分からない直下型地震の発生も危惧されています。このような状況の中で、建築物の耐震診断・耐震改修の実施は喫緊の課題となっています。

本会では、「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」を発行しておりますが、本書をテキストに下記により講習会を開催いたします。

■耐震診断・耐震改修のニーズの増大

中央防災会議では、地震による死者を半減させるため、平成28年までに建築物の耐震化率を9割に向上させることを目指しています。

また、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」に基づき、国をはじめ地方公共団体でも建築物の耐震診断・耐震改修の推進について積極的な取り組みがなされています。耐震診断・耐震改修のニーズは、今後ますます増大します。

■建築技術者、営繕・施設担当者、建築行政担当者の皆様には是非受講して下さい。

建築技術者、営繕・施設担当者、建築行政担当者をはじめ建築物の設計・施工・工事監理・維持保全業務に携わる皆様には、是非この機会に受講され、耐震診断並びに耐震改修に係る最新の技術を習得され、今後の業務にご活用されますようご案内いたします。

■本講習は、建築士会継続能力開発（CPD）制度認定講座10単位（予定）です。

受講された1・2級建築士の方でCPD制度に参加されている方には、自動的にこのCPD単位が付与されますので、申込みの際に、生年月日及び建築士番号を入力又は記入してください。

■本講習は(社)日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会(予定)です。詳細はJSCAのHP(構造士ニュース)を参照して下さい。

■受講修了証の交付 本講習2日間受講者には、講習を受講したことを証する受講修了証を交付します。

記

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場	定 員
東 京	2010年12月8日(水) ～12月9日(木)	TOC有明 EASTホール 東京都江東区有明3丁目5番7号	300人
大 阪	2010年12月14日(火) ～12月15日(水)	天満研修センター 9F イベントホール 大阪市北区錦町2-21	200人

2. 受講料 21,000円(消費税込み。テキスト代別)

※既納の受講料は、定員に達して受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。

3. テキスト

「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」
(財)日本建築防災協会発行、国土交通省住宅局建築指導課監修)

※テキストは希望者に講習会当日配布いたします。欠席された場合は後日送付いたします。

4. テキスト代 講習会受講者特価 14,000円(消費税込み。定価16,000円)

テキストは、受講者1名につき1部までのご購入とさせていただきます。

5. 講習プログラム（予定）（講師敬称略。講師の都合等により一部変更となる場合があります。）

＜第1日目＞

- (1) 開会挨拶(10:00～10:10)
- (2) 耐震診断・耐震改修の推進について(10:10～10:30) 国土交通省住宅局建築指導課担当官
- (3) 耐震診断基準・耐震改修設計指針の考え方と要点(10:30～12:00)
東京会場・大阪会場：福山大学教授 南 宏一
- (4) 耐震診断基準の解説(13:00～16:00)
東京会場：秋田県立大学教授 西田哲也
大阪会場：大阪大学教授 倉本 洋

＜第2日目＞

- (5) 耐震改修設計指針の解説(10:00～12:00)
東京会場：鹿島建設(株)技術研究所 福元敏之
大阪会場：(株)竹中工務店技術研究所 宮内靖昌
- (6) 例題演習(13:00～16:00)
東京会場：(株)大林組技術研究所 勝俣英雄
大阪会場：(株)堀江建築工学研究所 田子 茂
- (7) 受講修了証交付(16:00～)

6. 受講申し込み方法

(1) インターネットによるお申し込みと、(2) 郵送によるお申し込みがあります。インターネットによるお申し込みの場合は振り込み手数料等がかかりません。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

できるだけインターネットによるお申し込みにご協力下さいますようお願いいたします。

インターネット又は郵送による申し込み方法のそれぞれの詳細は、以下の「9. 申し込み方法の詳細」に記載しておりますのでご参照ください。

(ご注意)

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「9. (2) 郵送によるお申し込み」に記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ず、インターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料(テキスト代含む。)をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

7. 申込締め切り期日

各会場開催1週間前。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

8. 申込先・問合せ先

財団法人日本建築防災協会 SRC講習会係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F (Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455)

後援(予定)

国土交通省、東京都、大阪府、日本建築行政会議、(社)日本建築学会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築構造技術者協会、(社)建築業協会、(公社)ロングライフビル推進協会、(社)東京建築士会、(社)東京都建築士事務所協会、(社)大阪府建築士会、(社)大阪府建築士事務所協会、(財)東京都防災・建築まちづくりセンター、(財)大阪建築防災センター
既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

9. 申込み方法の詳細 (できるだけ(1)インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。)

(1) インターネットによるお申し込み (振込手数料等はかかりません。)

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

【申込段階】

①会場選択 (参加申込フォーム画面)

ご希望の講習会の会場の **申 込** ボタンを押して下さい

②受講者情報入力 (参加申込フォーム画面)

必要事項を入力後、支払方法を選択し、一番下の **確認画面へ** ボタンを押して下さい

③受講者情報確認 (参加申込フォーム画面)

内容確認後、画面を印刷のうえ、一番下の **申 込** ボタンを押して下さい。これで仮受付が終了します。次に **お支払いページへ進む** ボタンを押して支払い方法の選択へ進んでください。

【支払い方法の選択】

④お支払い方法の選択 (三菱UFJファクター画面)

以下の何れかのお支払い方法を選択し、**次 へ** ボタンを押して下さい

銀行支払の場合

- 銀行 ATM (ペイジー対応 ATM)
- ゆうちょ銀行 (ペイジー対応 ATM&窓口)
- インターネットバンキング (ペイジー取扱)

コンビニ支払の場合

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- セイコーマート
- サークルKサンクス

⑤お支払い方法の確認 (三菱UFJファクター画面)

内容を確認の上、**お支払方法を確定する** ボタンを押して下さい。
すぐにお客様のメールアドレスへ「**支払い方法の確定**」を電子メールにて送信いたします。次に選択した方法にてお支払いください。

【支払い】

⑥銀行又はコンビニで代金をお支払い下さい。

○銀行・ゆうちょ銀行支払の場合

ペイジーに対応している銀行ATM機にて、お客様番号等を入力すれば指定金額が画面に表示されますので、手続きに従って振り込み下さい。

○インターネットバンキングの場合 (ペイジー取扱)

インターネットの口座のある方のみお支払いが出来ます。

○コンビニ支払の場合

選択したコンビニの窓口等でのみ、支払いができます。

【手続き完了】

⑦受講票の発行 (手続き完了報告)

期日までに入金を確認された方に、「**受講票**」を電子メールにて送信いたしますので、印刷して、当日ご持参ください。

※1 インターネットからお申込みいただく場合は、次頁の申込書のご送付は必要ありません。

※2 申し込み、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。

※3 受講申込の際に入力された個人情報には講習実施に関する必要な書類等の作成、送付、本講習の内容に関する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。

このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは以下へお願いします。

TEL. 042-628-9560 (サンパートナーズ (株) 講習会係)

(2) 郵送によるお申し込み(振込手数料はご負担下さい。)

以下の受講申込書(1名につき1枚。コピー可)に記入し、①事前に受講料を下記の銀行振込口座へ振込みした受領証のコピーを申込書所定の貼付欄に貼付し、②前記「8. 申込先・問合せ先」宛郵送してください。FAXにて、受講票及び会場案内図を送付いたします。

(銀行の受領証をもって領収証に変えさせていただきます。)

ザイ・コンケンチキョウサイヨウカイ

みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 2998880 (財)日本建築防災協会

キリトリ

「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針講習会」
受講申込書(郵送によるお申し込み用)

※ インターネットによるお申し込みの場合は、この受講申込書は必要ありません。

※ 受講された1級・2級建築士の方で、建築士会等のCPD制度に参加されている方は、自動的に本講習会のCPD単位が付与されますので、生年月日及び建築士番号をご記入ください。

期が			受講希望会場に○印を付けてください。
受講者氏名			東京会場 (12/ 8~12/ 9) 大阪会場 (12/14~12/15)
生年月日	西暦	年 月 日	建築士番号(1級・2級建築士の方はご記入下さい。)
連絡先	自宅・勤務先 (何れかに○印を付けてください)		1級 第 号 2級 () 都道府県 第 号
住所	〒 都・道 府・県		
受講料及び テキスト代 (消費税込)	受講料		¥21,000円
	テキスト (1又は2の何れ に○印を付けて ください。)	1. 購入する 「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震 診断基準・耐震改修設計指針・同解説」14,000円(受講者特価)	円
		2. 購入しない(当日持参する)	
	合 計		円
勤務先名			
勤務先部署名			
電話番号		FAX番号 (受講票送信のため、 必ず記入してください)	

銀行の振込受領証のコピー貼付欄

(剥離しないように、しっかりと貼付してください。)

※ この申込書に記載された個人情報、講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容に関する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。